



花田新学部長と「企画広報とは何をすればよいのですか?」、「歯学部内のさまざまなことの企画・広報を行う」という、禅問答にも似た、訳の分からない会話で引き受けた企画広報専門委員会の第一の仕事は、長年未改訂であった(一度表紙の変更あり)歯学部案内の改訂であった。スタートが5月の連休明けで、原稿締切が5月20日という実質2週間しかない強行スケジュールの中での作業が進められた。

歯学部案内の改訂の際の学部長のご依頼は「新潟大学歯学部の良さを、高校生にわかりやすく伝え、また、新潟大学歯学部は歯医者だけを育てているのではない!」ということをPRせよ」というものでした。前回作成したのは約10年前で、歯学部

案内に掲載されている人の多くが、停年退官・退職されたり、また、学生であった人が、きちんと10歳年をとり、それなり?になっていたり、この間、歯学部・附属病院も様変わりを果たしました。結局、改訂という言葉はまったく無意味で、新しく作成するといった方が良いように思われました。

実際、写真は全部撮り直し、文章もほぼ全面的に書き直しました。内容に関しては誌面の都合上、割愛しますが、多くの方のご尽力により、上のような歯学部案内を完成することができました。お忙しい中、貴重な写真を提供して下さった方々に、この場をかりて御礼を申し上げます。なお、この歯学部案内は学務係に置いてあります。